



はばたき



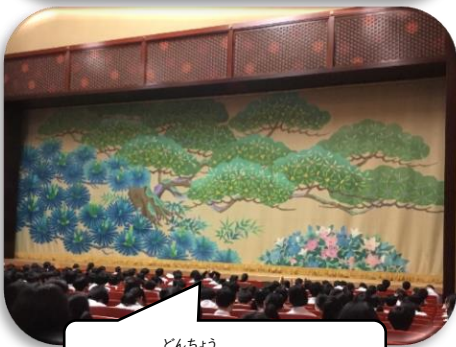
石川県立金沢錦丘中学校 第2学年通信 第7号 2024.7.8(月)

*7/2(火) 素囃子教室 (in 石川県立音楽堂) *

先週の2日(火)に市内の中学2年生が集まり素囃子教室が行われました。素囃子は初めて見て聴いた人も多かったのではないのでしょうか。唄、三味線、太鼓、鼓、笛の素晴らしい音色に日本の文化の素晴らしさを感じましたね。このような伝統文化を継承していくには自分達には何ができるのかを考えるよい機会になりましたね。



エアー鼓 ポン!



なんと^{どんちよう}緞帳は加賀友禅!



三味線講座♪

みんなの感想

2A 杉本蒼介

とても豪華で綺麗で鳥肌がたちました。いろんな種類の音色が重なりあって、和の音楽のすごさを知りました。指揮を全員でとりあっているから一体感が現れるし、洋楽にはない良さを感じました。

2A 谷猪遥香

演奏者の方が「三味線を弾くことは命を繋ぐこと」とおっしゃっていて、私はその言葉が一番印象に残りました。伝統継承という名の命の継承、直接的ではなくてもこのことに少しでも貢献したいなと思いました。

2B 木全乃々

素囃子には指揮者がいないということに驚きました。あんなに息のあった演奏であるにも関わらず、全て音やかけ声を合図としているというお話を聞き、そんなことができるのは演奏者の方々がお互いに信頼合っているからではないかと感じました。

2B 藤井一華

楽器と声で日本的なハーモニーができることにびっくりしました。沢山の声混ざって一つの音楽を作っていてとてもすごいなと思ったし、三味線の完璧な手の動きとそろった音が会場内に響いていてかっこよかったです。

2C 中出琉生

日本文化の素晴らしさと、そのことを継承していくことの大切さがわかりました。あれだけの人数がいるのに、掛け声だけで演奏を合わせられることに衝撃を受け、掛け声と楽器の音だけでも場合を表現できるのだと思いました。

2C 橋本美結

聞いたことのない楽器、曲ばかりだったけれどそれぞれの楽器の良さが曲の一つ一つの場面で出てきていて、いいなと感じました。普段洋楽を多く聴くけど、邦楽もいろんな曲を聴いてみたいなと思いました。